

毎週日曜発行
2021 1/24

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



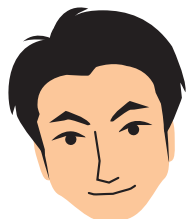
6400人以上が亡くなった阪神・淡路大震災が起ったのは、26年前の1995年1月17日でした。

全国から延べ130万人以上のボランティアが被災者支援に駆け付けたこの年は「ボランティア元年」と呼ばれ、1月17日は「防災とボランティアの日」と定められました。当時としては戦後最大の地震災害は、初めて体験するさまざまな課題

おりはらアドバイザーの

学ぼう 防災

9



きょうのテーマ

みんな思い出

みんな言いたい

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

★トイレの備えも1週間分!!

1人1日5回



4人家族なら
1日20回



7日分140回分
備えましょう



★お店で買える「災害用トイレ」いろいろ

携帯トイレ

便器に袋を被せて
凝固剤などで汚物を
固めるタイプ



渋滞中の車内でも
用を足せる場所を
選ばない携帯タイプ

簡易トイレ



段ボールなどを
素材とした
組み立て式タイプ



2019年の台風19号災害でも仮設トイレが活躍した
II宮城県丸森町

断水時への備え忘れずに

命に関わる「トイレ問題」

が発生し、日本の災害対策を強化するきっかけとなりました。

この時起こった問題の中に「トイレ問題」があることを知っていますか？ 95年は「災害トイレ元年」とも呼ばれます。大きな災害が発生すると電気やガス、水道などの「ライフライン」がス

トップすることがあります。水洗トイレは断水すると流せません。阪神大震災は、水洗トイレが家庭で当たり前になっていて、初めての大災害でした。家のトイレは使えない、避難所では仮設トイレが足りずに大混乱。「トイレパニック」が起こりました。人間は

2〜3時間に1度、1日に5回はトイレに行く必要があります。おなかがよくよりトイレの我慢の方が難しいかもしれせん。

安心してトイレに行けないと、なるべくトイレに行かなくてもいいよ、あまり食べたり飲んだりしなくなります。すると熱中症やエコノミークラス症候群などの病気になる、亡くなること

もあるのです。断水時に備え、家や避難所で、トイレができるように準備する必要があります。食料は蓄えていても、トイレのことは考えていない人が多いのではないのでしょうか。命に関わる大きな問題です。風呂水のため置きや、1週間分の「災害用トイレ」の備蓄をしましょう。(仙台市防災・減災アドバイザー・折腹久直)

今週の注目ニュース

25日(月) 石ノ森章太郎生誕記念日
1938年のこの日、漫画家石ノ森章太郎さんが宮城県で生まれたよ。「仮面ライダー」や「サイボーグ009」などで知られるね。ペンネームは古里の石森町(今の登米市中田町石森)から取ったんだ。

ページの紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 いいね 小学校
- 6面 絵でわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー